

囲碁部 男子個人

ベスト8を独占

男女ともに好成績



真剣な表情で対局する佐藤君

11月1日、2日に第33回滋賀高等学校総合文化祭囲碁部門が本校を会場に行われた。結果は男子個人で佐藤颯海君(18)が1位、吉川拓穂君(14)が2位、國島聡史(24)が3位、またベスト8を本校囲碁部が独占するという好成績を収めた。女子個人でも澤居知歩さん(26)が2位、村林侑さん(22)が3位の好成績を収めた。

また男子団体(佐藤・國島・



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

吉川)と女子団体(澤居・村林・坂本)が共に今回で4年連続となる優勝という結果を残した。



11月2日に第33回日本音楽部門発表会が近江八幡市文化会館で開催された。本校箏曲部は滋賀県芸術文化祭奨励賞を受賞し、来年に長崎県で開催される長崎そうぶんに出場することを決めた。

部長の二宮佳奈さん(21)に今大会の感想を聞くと「コンクールでは『第四重奏曲』を演奏した。本番はみんな

「な演奏ができた」
長崎そうぶん出場決定 箏曲部

また全国大会に向けての感想を聞くと「とにかくうれい。先生方や先輩方、そして後輩のみんなにとっても助けて



表彰状を受け取る南部君(中央・右は高田さん)

新聞部 4年連続

11月1日に滋賀県庁で児童生徒芸術文化賞の授賞式が行われ、本校新聞部が今年で4年連続となる受賞を果たした。この賞は全国規

児童生徒芸術文化賞

賞を受賞

模の大会で最優秀賞を受賞するなど顕著な成績を収めた団体及び個人に対して与えられる。

受賞式に参加した編集長の南部久翔君(26)は「このような賞を頂き光栄に思う。自分が先輩方から受け継いだ技術をこれからは後輩に伝えていきたい」と話し、高田美希さん(12)は「これからは先輩方から技術をしっかりと引き継ぎ、自分たちの代でも生徒が読みたくなるような新聞を発行していきたい」と答えてくれた。

もらったおかげだと感じる」と振り返った。

最後に全国大会へ向けての課題を尋ねると「来年の全国大会には現在の1年生もみんな出場するので、とりあえず後輩の指導を頑張っていきたい。また箏の演奏の技術面はもちろんのこと、舞台上の配置や調弦の配置、舞台上の立ち振る舞いなどの部分も全国の強豪校に劣らないように改善していきたい」と意欲を見せた。